

令和8年7月17日



一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

「水泳議員連盟発足」について

平素より当協会の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和8年7月16日に、国会議員有志により「水泳議員連盟（以下、水泳議連）」が新たに発足いたしましたので、関係団体の皆様へ報告申し上げます。

水泳議連は、

- ・水泳に親しむ「場」の確保
- ・水泳教育を担う「人材」の確保
- ・生涯スポーツとしての水泳を通じた健康増進
- ・水難事故防止に向けた教育の普及と安全管理の徹底
- ・競技力向上に向けた環境整備

を掲げ、水泳に関わる諸課題について国会として理解を深め、必要な政策的支援を検討することを目的として設立されたものです。

当協会としては、これまで取り組んできた ・子どもの安全対策 ・指導者研修の充実 ・施設の老朽化 ・運営課題への対応 ・地域クラブの持続的発展 などの重要テーマについて、国会との対話の場が新たに整備されたことを歓迎しております。

今後、水泳議連からの情報提供や意見交換の機会が設けられる予定であり、当協会としても、関係団体の皆様と連携しながら、現場の課題や要望を適切に共有してまいります。水泳界全体の発展につながるよう、引き続き協会として積極的に取り組んでまいります。

以上、発足の概要について報告申し上げます。

引き続きご支援・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

水泳議員連盟

会長：丸川珠代元五輪担当相

会長代行：鈴木大地参院議員（日本水泳連盟会長）

他：超党派による有志議員約 50 名